

文章1: 教会の教義や教え, 方針, 歴史について質問することは不適切である。

グループで、文章1の的確さについて話し合います。ジョセフ・スミス—歴史1:10-13を読み、質問をすることによってジョセフ・スミスの人生がどのように変わったかを話し合います。その後、以下の教会指導者の言葉を読みます:



求めることは証の始まりです。福音についてまじめな疑問を抱いているために恥ずかしいと思ったり、自分はふさわしくないと感じたりする人がいるかもしれませんが、その必要はありません。尋ねることは弱さの現れではなく、成長の前触れなのです。

神はわたしたちに、分からないことについて答えを求めるよう命じられており、わたしたちがただ『キリストを信じながら、誠心誠意』問うことだけを求めておられます [モロナイ10:4]。そうするとき、すべてのことの真理が『聖霊の力によって』明らかにされます [モロナイ10:5]。

恐れずに尋ねてください。好奇心を持ってください。でも疑わないでください。皆さんが受けてきた信仰と光に常にしっかりとつかまってください。」 (“President Dieter F. Uchtdorf: The Reflection in the Water,” *Church News*, Nov. 1, 2009, thechurchnews.com)



疑問の答えを、主とその他の正確な情報源に求めてください。信じたいという望みをもって研究してください。預言者の人生の断片にある傷や聖文の食い違いを見つけようと思いつつ研究するのはありません。そのようなことについて、疑い深い他の人々と語り合って自分の疑いを増長することはやめてください。霊的な発見の旅を主に導いていただけるようにしてください。(ラッセル・M・ネルソン「キリストはよみがえられた—キリストを信じる信仰は山を動かす」『リアホナ』2021年5月号, 103)



主要な疑問と、二次的な疑問があります。最初に主要な質問の答えを得てください。すべての質問が等しいというわけではありませんし、すべての真理が等しいわけではありません。主要な疑問がいちばん大切です。その他のことはすべて、重要度において劣ります。主要な疑問は少ししかありません。そのうちの4つについてお話しします。

1. わたしたちの御父である神は存在するのか。
2. イエス・キリストは神の御子、世の救い主なのか。
3. ジョセフ・スミスは預言者だったのか。
4. 末日聖徒イエス・キリスト教会は、地上における神の王国なのか。

これに比べて、二次的な疑問は数限りなくあります。……

主要な疑問に答えられれば、二次的な疑問にも答えられますし、答えられなくともあまり気にならなくなるでしょう。理解できることとできないこと、賛成できることとできないことをうまく処理することができるようになり、教会を離れることもなくなります。(Lawrence E. Corbridge, “Stand Forever” [Brigham Young University devotional, Jan. 22, 2019], speeches.byu.edu)

次の質問について話し合います：

- 主は質問することについてどう感じておられるでしょうか。自分の疑問を主に尋ねるとき、わたしたちは主から何を受けることができるでしょうか。
- 信仰を持って質問することと、疑いを持って尋ねることの違いは何ですか。（さらに深く掘り下げるには、信仰を持って質問を尋ねた例としてアルマ22：4-12を、疑いを持って質問を尋ねた例としてアルマ11：21-22, 26-35を読むとよいでしょう。）
- 主要な疑問と二次的な疑問の違いを見いだすのはなぜ大切なのでしょう。主要な疑問をないがしろにし、二次的な疑問だけに焦点を当てるとどうなるのでしょうか。
- あなたの疑問の答えを、主や他の忠実な人々や信仰を高めてくれる情報源に求めることで、あなたの人生における学びと成長はどのように育まれましたか。

この話し合いの中で学んだことに基づいて、文章1を修正したものを書き留めてください。修正した文章と学んだことをクラスで発表する準備をしておいてください。